

20億円の設備投資計画のお知らせ

日本合成アルコール株式会社は、平成26年6月から日本アルコール産業グループの一員となり、中期5カ年設備投資計画を立案し、合成アルコールの安定供給を確保するため、設備投資を実施してまいりました。



この度、これまで以上にお客様に安心してご使用頂くため、エタノールの合成系及び蒸留系設備の最新の機器導入を加速し、新しい技術を使用した設備に変更していくことを決定いたしました。

この決定により、中期5カ年設備投資計画(平成26年～平成30年)を10億円から20億円に増額いたします。



日本合成アルコール株式会社は、これからも皆様方から信頼される供給メーカーとして、安定供給の確保に努めてまいります。



平成29年1月
日本合成アルコール株式会社